

タイトル	2015年度
フォルダ	全学教育機構-基本教養科目-後学期
開講年度	2015年度
科目コード	G1321004
科目名	芸術論
曜日・校時	時間外
単位数	2
開講時期	後期
担当教員(所属)	中村 隆敏(文化教育学部), 田中 右紀(文化教育学部), 穂屋下 茂(全学教育機構)
学士力番号	1-(1)
曜/限追記	4月より配信(教室が必要ないため、時間割上は時間外での登録)
講義形式	ネット授業
講義概要	現代有田を内外面から支える方々の、様々な角度から有田焼に対しての認識を伺い、有田焼の置かれている現状を水平軸、歴史的背景推移を垂直軸に展望し、有田焼を身近に感じその更なる発展の可能性を窺う。
開講意図	有田焼の実状に近い理解を促し、産業としての有田焼の展望を見据える。
到達目標	有田焼の歴史と現状を理解し、文章にまとめ、明確にすることができる。
聴講指定	
履修上の注意	本授業は、ネット授業である。授業をきちんと受講できる環境(インターネットに繋がったPC)を整えることが受講の前提である。(自宅で受講できなくても総合情報基盤センター等の学内施設で受講はできるが、利用できる時間帯は決まっているため注意が必要である。)
授業計画	1 ガイダンス 2 有田学概論 3 有田陶磁史 4 古陶磁鑑定法(前編) 5 古陶磁鑑定法(後編) 6 銘款からみた近代の有田焼 7 今右衛門窯 8 有田焼の製造工程 9 有田焼伝統技術伝 10 陶磁器デザインの現在 11 産業としての有田焼 12 未来のセラミックスと有田 13 現代にやきものを作るということ 14 田中右紀—私の仕事に見る発想の出発点とオリジナリティー 15 人と地域を繋ぐ、有田のことづくり 1 2 小テスト、講義内容の復習 3 小テスト、講義内容の復習 4 小テスト、講義内容の復習 5 小テスト、講義内容の復習 6 小テスト、講義内容の復習 7 小テスト、講義内容の復習 8 小テスト、講義内容の復習 9 小テスト、講義内容の復習 10 小テスト、講義内容の復習 11 小テスト、講義内容の復習 12 小テスト、講義内容の復習 13 小テスト、講義内容の復習 14 小テスト、講義内容の復習 15 小テスト、講義内容の復習
成績評価の方法と基準	①各回講義の聴講後に小テストを課す。(オンラインで受験) ②期末レポートを課す。 最終成績は①を70%、②を30%として評価する。 5回以上の欠席がある場合は、単位は認定しない。 ※毎回の講義の聴講完了と小テストの受験をもって出席とする。
開示する試験問題等	毎回の小レポート及び期末レポート
開示方法	毎回の小テストはオンライン上で開示している。 期末レポートについては、希望者はeラーニングスタジオにて開示する。
教科書	アジアの海と伊万里 陶芸のための科学
参考図書	
リンク	ネット授業 http://netwalkers.pd.saga-u.ac.jp/
オフィスアワー	木4(その他、科目の談話室を利用して、質問・相談を受ける。)
その他	